

Step 1 : 「型」の基礎構築



社長の理想を具体化

やらない事が決まる

やる事がわかる

仕組みの基礎構築

経営理念・基本方針・行動指
針の作成（深掘り）

各種分析・経営戦略の策定
経営計画書完成

社員への展開・業務基準の
組織図作成・用語の統一

ルールの作成
倍速成長への基盤を確立

Step 2 : 「型」の運用



役割が決まる

基準が決まる

質を整えられる

育てられる基礎づくり

役職ごとの役割や求められるものを定義づけ

担当業務ごとの求められる基準を定義づけ

業務のマニュアル化で仕事の再現性をつくる

人を育てる仕組みの基礎をつくる

Step 3 : 倍速成長実現



育成メニューの決定

勉強会の運用

コンテンツの蓄積

育成システム確立

身につける必要があるものの
内容と期間を設定

メニューに基づく
勉強会の実施開始

勉強会を運用しながら
コンテンツの蓄積と磨き上げ

人材育成を仕組み化して
自社で社員を育てられる